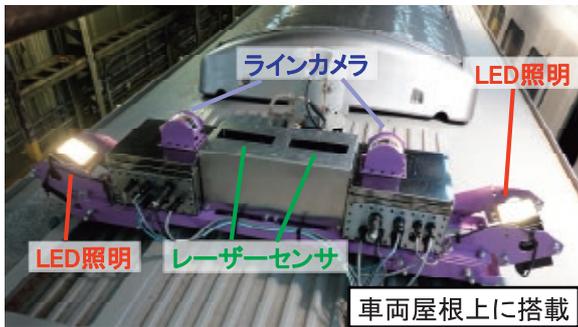


電車線の目視検査や手測定を省力化します

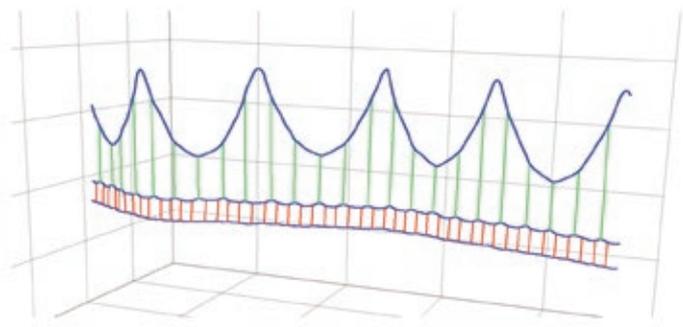
電車線の各線条（トロリ線、補助ちょう架線、ちょう架線）の静的な3次元位置を連続的に測定するとともに、画像解析により電車線金具の異常を検査することが可能な電車線画像検測装置を開発しました。手作業による静的位置の測定や列車巡視、徒歩巡回などによる電車線金具等の目視検査を省力化できます。

【特徴】

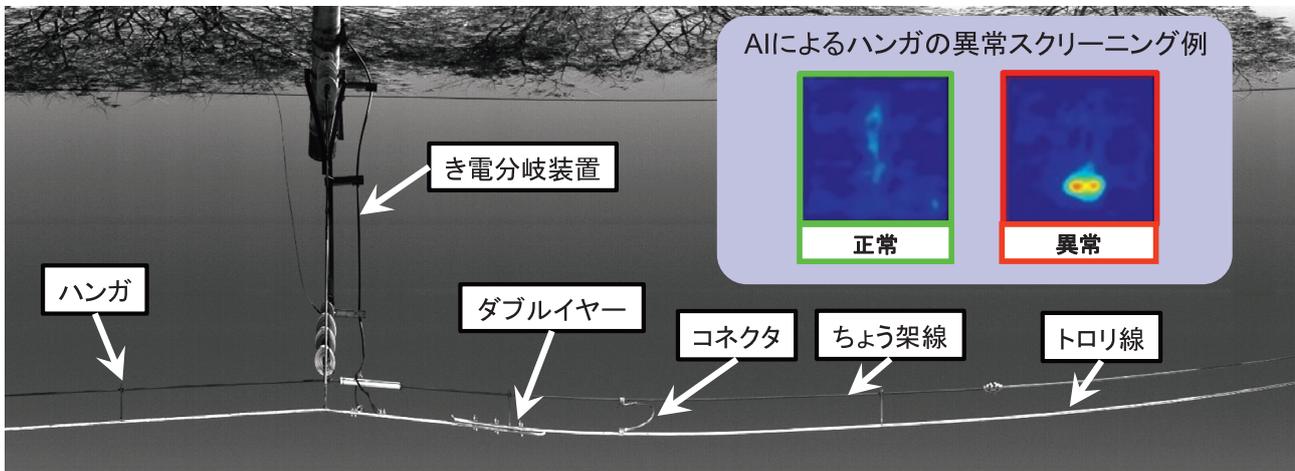
- 鉄道車両の屋根上に本装置を搭載することにより、走行しながら画像を取得し、後処理により各線条の静的な3次元位置計測を行います。
- トロリ線やちょう架線の3次元位置データと画像とを組み合わせ、電車線金具の画像を高精度に抽出することで、外観検査を支援します。
- 抽出した電車線金具画像に対してAIによる異常スクリーニングを行うことにより、金具の異常検査を省力化できます。



測定装置の外観
(このほかに収録・制御用PCが必要)



電車線の線条・金具測定例(コンパウンド架線)



電車線の画像取得例(シンプル架線)